

コミュニティのミライを考える/

まちづくり ニュース

Vol.4

コミュニティのミライを共に創る 身近なまちづくりのプロジェクトが動き出した

草加市と市民で共に創る **コミュニティプラン** とは？

少子・超高齢社会や激甚化する自然災害など、様々なまちの課題の解決に向けて、地域コミュニティの力と行政の力で、より良いまちをつかっていくための取組をまとめた行動計画がコミュニティプランです。

プランでは、市民・行政など地域に関係する人たちの「共創」で策定した市民発意・市民主体のアクションを位置付け、市民と行政の連携によるまちづくりを進めていきます。

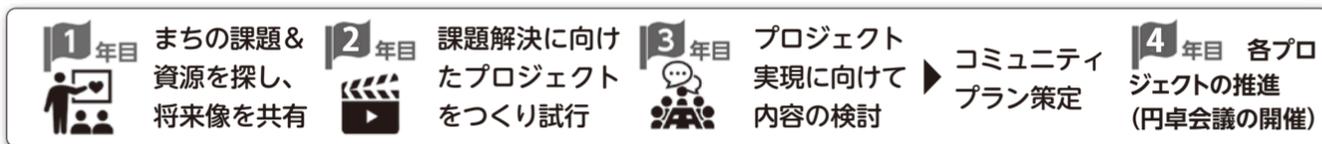
コミュニティプランで目指すまちのイメージ



これまでの **プラン策定の取組**

新田西部・谷塚中央地区のプラン最終案が完成しました！（詳細は2.3頁へ）

草加川柳・草加西部地区の取組が始まりました！（詳細は4頁へ）



プランは、市内の10のコミュニティブロック毎に約3年間かけて地域の方々との地区別懇談会を通じて策定します。

新田西部・谷塚中央地区は平成30年度から取組を開始し、新型コロナウイルスのため完成が延期となっていますが、郵送による意見照会や個別プロジェクト試行などを実施し、最終案が完成しました。

草加川柳・草加西部地区では、今年度より本格的に取組が始まり、参加者を募るインタビューやキックオフイベント、1回目の地区別懇談会などを実施しました。

これまでの取組の詳細は市ホームページをご覧ください。



草加市 まちづくりニュース

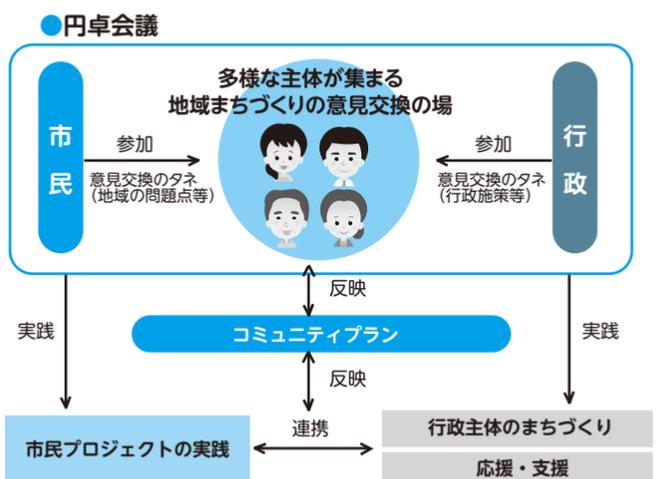
検索

今後の予定 **について**

策定に取り組んでいる4地区において新型コロナ感染拡大状況やワクチン接種率などを踏まえ、地区別懇談会を再開し、with コロナ時代の新しいまちづくりに向けた議論を再開します。

再開時期が決定しましたら改めて、広報やホームページなどでお知らせいたしますので皆様のご参加をお待ちしております。

なお、新田西部・谷塚中央地区では、令和4年度から完成したプランに基づく、各市民プロジェクトの推進・実現に向けて、地区別懇談会での議論をより発展させる円卓会議の開催を予定しています。



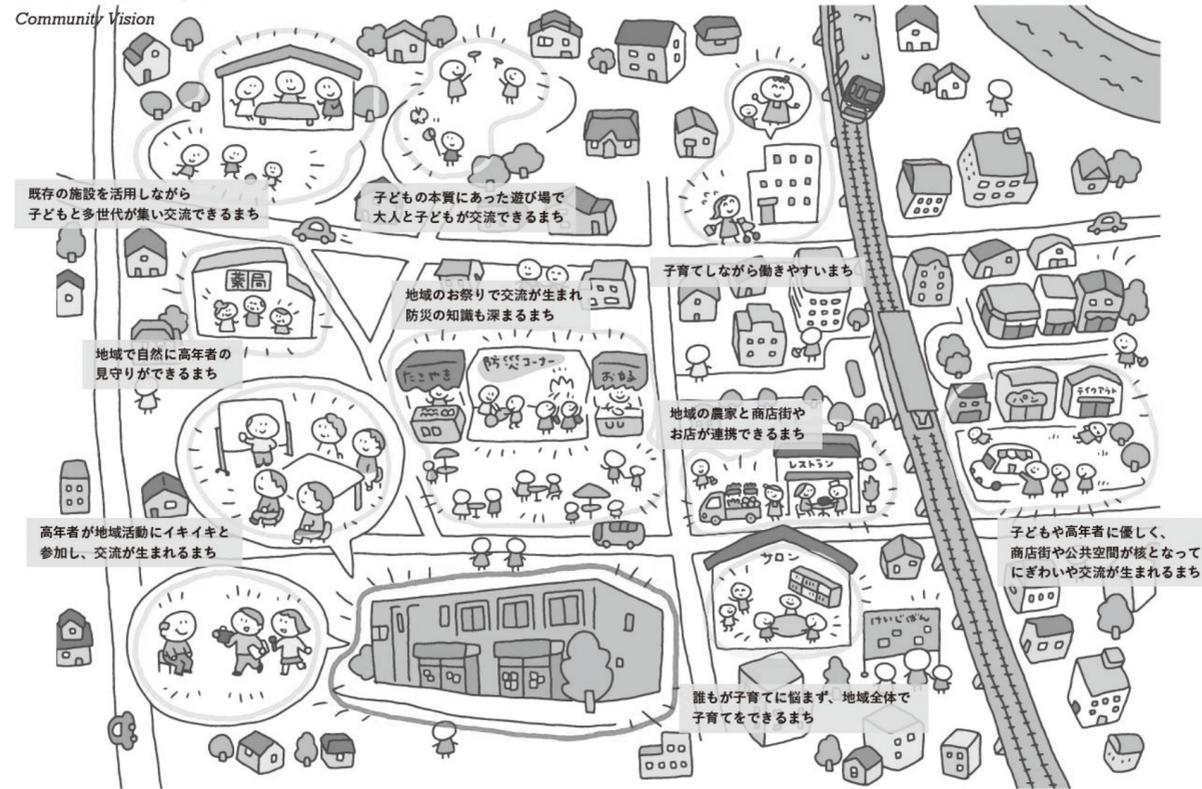
新田西部地区と谷塚中央地区のコミュニティプラン最終案が完成しました！ 両地区の将来像と市民プロジェクトをご紹介します

新田西部地区の将来像

新田西部地区・谷塚中央地区の将来像の実現のため、新田西部地区では6つ、谷塚中央地区では5つのテーマと実施すべき市民プロジェクトを設定しました。両地区での将来像を実現するための市民プロジェクトは、公募でお集まりいただいた地域の方々と平成30年度から4年間にわたり地区別懇談会で意見を重ね、自分たちができるまちづくりプロジェクトとして立案し、策定してきました。これらのプロジェクトをまとめた両地区のコミュニティプランが間もなく完成します！

谷塚中央地区の将来像

新田西部地区の将来像
Community Vision



谷塚中央地区の将来像
Community Vision



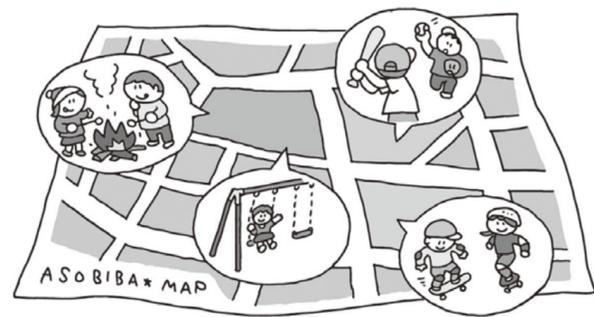
6つのテーマと市民プロジェクトの一例

- 01 ふくし 高齢者が安心して暮らせる取組を充実させる
- 02 にぎわい 商店街のにぎわいをつくる
- 03 こそだて 子育て世代や若い人に魅力的な環境をつくる

- 04 こども 子どもたちの教育や遊び場を充実させる
- 05 たせだい 多世代が集まり交流できる居場所をつくる
- 06 あんしん 地域の防災など安心して暮らせるまちをつくる

04 **こども** 子どもたちの教育や遊び場を充実させる
○活発に遊ぶ子どもの本質にあった魅力的で制限の少ない遊び場を充実させよう

06 **あんしん** 地域の防災など安心して暮らせるまちをつくる
○地域みんなで防災に取り組むひとりひとりが防災リーダーになるように意識を育てよう



(懇談会での意見・アイデア)

子どもたちが主体となって遊び場マップをつくり、まちのなかにある場所を活用し、まちじゅうを遊び場に変える



(懇談会での意見・アイデア)

防災に関心のない人にも防災の重要性を認識してもらい、発災時に地域で丸となり取り組めるような体制をつくる

5つのテーマと市民プロジェクトの一例

- 01 ふくし 高齢者が安心して暮らせる取組や多世代交流の場をつくる
- 02 にぎわい 商店街や駅前ににぎわいをつくる
- 03 こそだて 子育て世代や若い人に魅力的な環境をつくる

- 04 こども 子どもたちの教育や遊び場を充実させる
- 05 あんしん 防犯・防災など安心して暮らせるまちをつくる

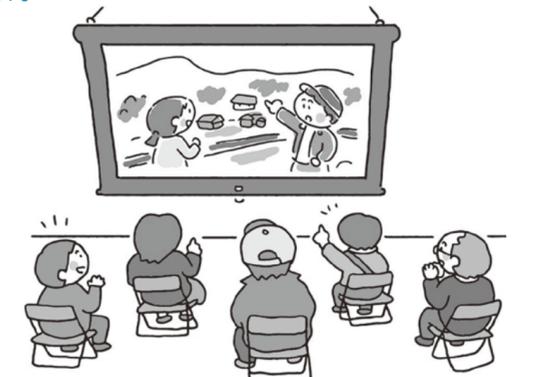
02 **にぎわい** 商店街や駅前ににぎわいをつくる
○地域に密着したサービスなどを考えてお客さんと商店の交流を生みだそう

05 **あんしん** 防犯・防災など安心して暮らせるまちをつくる
○市民主体で防災意識を高めるために、防災映画を地域の人々でつくろう



(懇談会での意見・アイデア)

大型スーパーとの違いも意識して、お客さんが「交流」を買える商店街をめざした取組を推進する



(懇談会での意見・アイデア)

市民が自ら防災に関する映画をつくることで、防災意識を高めながら情報発信も行う

草加川柳地区・草加区部地区の取組が始まりました！



平成30年度から新田西部・谷塚中央地区でコミュニティプランの策定を進めてきましたが、令和3年度から、草加川柳・草加西部地区でも取組を立ち上げました。まずは、地域で活躍する人にインタビューしながら参加者を募集。10月にはキックオフとして、まちづくりの専門家から講演会を通じて激励を受け、11月に第1回目となる懇談会を開催して活動をスタートしました。令和4年度もこの取組を継続してプランをまとめていくので、興味を持った方はぜひ参加を！

1 地区の方々へのインタビュー

地区別懇談会に先立ち、まちづくり(にぎわい、子育て、防災等)に興味や関心をお持ちで、地区に関わりのある方々にインタビューを実施しました。このインタビューは、知り合いの方を次から次へ紹介してもらい、まちづくりに対する想いの輪が広がっていきました。

Q “まちづくり”において、興味や関心はお持ちですか？
将来どのような地区になったら良いと思いますか？

A

あの人に会うと
いろいろ聞けるよ!!

地域でこんな活動
している人がいるよ

にぎわいづくりをやりたいけど、
一人じゃできないんだよね。

子どもたちにはこんな経験をさ
せてあげたいんだよね。

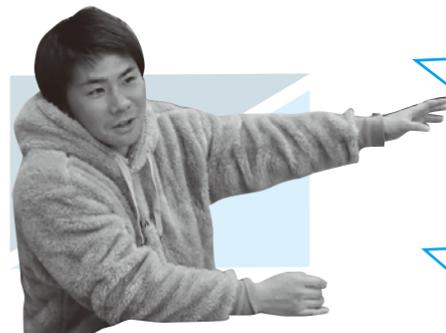
地域での繋がりを広げたいな!!

まちづくりに熱い思いを
持っている人がいるよ!!

福祉の仕事を活かした地域活動
もやりたいな!!

※人の繋がりによって、輪が広がっていきました。

氷川町南町会
船渡 政道 会長
インタビュー



草加川柳地区 浅見 佳佑 さん

自分たちで地域のためになるプロ
ジェクトができるのが魅力です。

もともと繋がりの強い地域ですが、コ
ミュニティプランづくりに向けて、より
多くの方を巻き込んでいきたいです！

草加といえば煎餅を思い浮かべますが、
他に自慢できることはありませんか？
みんなで楽しくまちのことを話し合え
ば、草加の新しい魅力が見つかります。

懇談会は、地域で活動をしている人との
出会いや新しい発見があり、とても
新鮮でした。



草加西部地区 山口 和美 さん

2 キックオフイベント



令和3年7月28日(水)にキックオフイベ
ントを開催しました。

当日は、東京大学先端科学技術研究センター
小泉教授、3会場(アコス、氷川コミセン、川柳文
化センター)、ZOOM参加者をオンラインで繋
ぎ、多くの方々に参加していただきました。

参加された方々からは、日頃生活する中で感
じている課題や、取組に関する悩みなど、気軽に
意見交換が行われました。

小泉教授からの一言

“まちづくりは、小さいこと、
できることから始めてみる!!”

東京大学 小泉 秀樹 教授



3 地区別懇談会

令和3年11月19日(金)に草加西部地区(26名)、21日(日)に草加川柳地区(27名)の第1回地区別懇談会を開催しました。

当日は、10~90代と幅広い年代の方々に加え、地区で活動されている外国の方も参加していただき、各地区5グループに分かれて、地区への想いや取組を共有しながら、地区における特徴(魅力・課題)などを整理しました。

その後は、整理した内容を基に、地区のミライの姿“こんなまちになったらいいな”を創造し、会場は大盛況でした。



あなたの想いを聞かせて欲しい

令和4年度の地区別懇談会は、5月又は6月頃に開催予定です。
開催日時が決まりましたら、公共施設等に案内を掲示させていただくとともに、市のホームページにも掲載させていただきます。
第2回目からのご参加もお待ちしております。
気軽に“WELCOME”会場でお会いしましょう!!



問い合わせ先

都市整備部 都市計画課

tel.048-922-1790 fax.048-922-3145
mail.toshikeikaku@city.soka.saitama.jp